

資料 企業アンケート調査票

「人材の確保と離職防止」に関するアンケート調査

【ご回答にあたって】

1. 本調査は、商用データベースを用い、無作為に企業の総務・人事ご担当者様にご送付しています。
貴社の人材確保施策に関してお答え下さい。
2. 本調査の数値の記入は、特に説明の無い場合には、把握できる直近の数値をご記入ください。
ゼロの場合には「0」とご記入をお願い致します。
3. ご回答いただいた内容は、個々の回答内容がそのまま公表されることはございません。本調査の結果は、統計的数値として取り纏めます。
4. ご回答いただいた調査票は、**平成27年1月13日（火）まで**に同封の返信用封筒にてご返送ください。
5. ご回答に当たってのお問合せは、下記調査担当者までお願い致します。本調査は、厚生労働省の委託を受けて行う「今後の雇用政策の実施に向けた現状分析に関する調査研究事業」の一環として、企画し実施させていただくものです。

【調査票の記入方法に関するお問い合わせ】（月～金曜日、9：30～17：30）

みずほ情報総研株式会社（<http://www.mizuho-ir.co.jp>）

社会政策コンサルティング部（杉田、菅原、田中、山岡、飯村）

〒101-8443 東京都千代田区神田錦町 2-3 TEL：03-5281-5276 FAX：03-5281-5443

Ⅰ. 貴社の概要についてお伺いします。

問1 本社所在地（都道府県名）をお答えください。

() 都・道・府・県

問2 貴社は、本社以外に転勤を伴う事業所を有していますか。（○は1つ）

1. 事業所は本社1つである
2. 複数の事業所があるが、転勤に際しては転居を伴う事業所はない
3. 複数の事業所があり、転勤に際しては転居を伴う事業所がある

問3 設立年をお選びください。（○は1つ）

1. 1969年以前
2. 1970年代
3. 1980年代
4. 1990年代
5. 2000年代（2000年～2009年）
6. 2010年以降

問4 業種をお選びください。（○は主なもの1つ）

1. 農業・林業・漁業
2. 建設業
3. 製造業
4. 電気・ガス・熱供給・水道業
5. 情報通信業
6. 運輸業、郵便業
7. 卸売・小売業
8. 金融業、保険業
9. 不動産業、物品賃貸業
10. 学術研究、専門・技術サービス業
11. 宿泊業、飲食サービス業
12. 生活関連サービス業、娯楽業
13. 教育、学習支援業
14. 医療、福祉
15. その他サービス業
16. その他(具体的に)

問5 貴社における経営・事業展開の動向は、次のそれぞれについて、いずれにあてはまりますか。(a～eのそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

| | | | | |
|---|----------------|------------------|-----------------|---------------|
| a | 3年前と比べた売上高の増減 | 1. 増加している | 2. あまり変わらない | 3. 減少している |
| b | 3年前と比べた経常利益の増減 | 1. 増加している | 2. あまり変わらない | 3. 減少している |
| c | 新規事業の開拓状況 | 1. 新規事業開拓を積極的に実施 | | 2. 既存事業の展開を重視 |
| d | 合併等による企業規模拡大 | 1. 過去3年間に合併等した | 2. 過去3年間では合併等せず | |
| e | グローバル展開の状況 | 1. グローバル展開に積極的 | 2. 国内市場が中心 | |

問6 貴社の従業員数をご回答ください。(概数で結構です。派遣社員は非正社員数には含みません。)

| | 合計 | |
|--------------------|---------|---------|
| | | うち女性 |
| 従業員数 | 約 () 人 | 約 () 人 |
| うち正社員数 | 約 () 人 | 約 () 人 |
| うち非正社員(パート・契約社員等)数 | 約 () 人 | 約 () 人 |

問7 3年前(2011年4月1日時点)と比較して、従業員数の増減状況をご回答ください。(それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

| | 3年前と比較して従業員数は | | | | | 非正社員は いない |
|---------|------------------------|---------------------------|--------------|---------------------------|------------------------|--------------|
| | 大幅に増加 (10%以上 増加) | やや増加 (3%以上10% 未満増加) | あまり 変わらない | やや減少 (3%以上10% 未満減少) | 大幅に減少 (10%以上 減少) | |
| 正社員数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| 女性の正社員数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| 非正社員数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

II. 貴社における人材確保の動向についてお伺いします。

問8 貴社における人材確保に係る不足感の状況について、どのように感じていますか。(正社員、非正社員のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

| | かなり 人材不足 | やや 人材不足 | 特に不足感 はない | 非正社員は いない |
|-------|-------------|------------|--------------|--------------|
| 正社員数 | 1 | 2 | 3 | |
| 非正社員数 | 1 | 2 | 3 | 4 |

問9 昨年度(2013年度)の採用者数(新卒/中途採用の正社員及び非正社員)をお答えください。

| | | |
|------|-------|---------|
| 正社員 | 新規学卒者 | 約 () 人 |
| | 中途採用者 | 約 () 人 |
| 非正社員 | | 約 () 人 |

問10 貴社では、3年前(2011年4月1日時点)と比較して、採用者数はどのように変化していますか。
(それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

| | 3年前と比較して採用者数は | | | | | 採用して いない |
|----------|------------------------|-------------------------------|--------------|-------------------------------|------------------------|-------------|
| | 大幅に増加 (10%以上 増加) | やや増加 (3%以上 10%未満 増加) | あまり 変わらない | やや減少 (3%以上 10%未満 減少) | 大幅に減少 (10%以上 減少) | |
| 正社員の新卒採用 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 正社員の中途採用 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 非正社員の採用 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

問11 貴社では、昨年度及び今年度の採用活動は順調に行われていますか。(それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

| | | 採用活動は | | | | |
|----------|---------------|-----------|------------|------|-----------|-------------|
| | | 非常に 順調 | まずまず 順調 | やや苦戦 | 非常に 苦戦 | 採用して いない |
| 正社員の新卒採用 | 昨年度(2014年度入社) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 今年度(2015年度入社) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 正社員の中途採用 | 昨年度(2013年度採用) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 今年度(2014年度採用) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 非正社員の採用 | 昨年度(2013年度採用) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 今年度(2014年度採用) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問12 貴社では、3年前(2011年4月1日時点)と比較して、採用活動は厳しくなっている(人が採用しづらくなっている)と感じていますか。(それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

| | 3年前と比較して採用活動は | | | | | |
|----------|---------------------|----------------|--------------|---------------|----------------|-------------|
| | 非常に 厳しくなっ てきた | やや厳しく なってきた | あまり変わ らない | やや楽にな ってきた | 非常に楽に なってきた | 採用してい ない |
| 正社員の新卒採用 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 正社員の中途採用 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 非正社員の採用 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

問13 貴社では、今後3年程度の採用者数について、どのように予定していますか。(それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

| | 今後3年程度の採用者数について | | | | |
|----------|-----------------|------------------------|-------|-------|-------|
| | 増やす予定 | 現在とほぼ 同じ人数に する予定 | 減らす予定 | 採用しない | わからない |
| 正社員の新卒採用 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 正社員の中途採用 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 非正社員の採用 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問 14 貴社における人材確保に係る不足感の状況について、職種別に状況をご回答ください。(職種それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

※職種の分類については、次頁の参考表をご参照ください。

| | かなり 人材不足 | やや 人材不足 | 特に不足感 はない | 当該職種 はない |
|---------------------|-------------|------------|--------------|-------------|
| 1. 管理的職業 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 専門的・技術的職業 | | | | |
| 2-1. 研究 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2-2. 開発 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2-3. 製造技術 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2-4. 建築・土木・測量 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2-5. 情報処理・通信技術 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2-6. 医療技術・保健 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2-7. 福祉 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2-8. 教育 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 事務的職業 | | | | |
| 3-1. 一般事務(人事・企画等) | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3-2. 会計事務 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3-3. 生産関連事務 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3-4. 営業・販売関連事務 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3-5. 外勤事務(集金・訪問調査等) | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3-6. 運輸・郵便事務 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 販売の職業 | | | | |
| 4-1. 商品販売 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4-2. 営業 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. サービスの職業 | | | | |
| 5-1. 家庭生活支援 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5-2. 介護、保健医療 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5-3. 生活衛生 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5-4. 飲食・調理、接客 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5-5. 施設・ビル管理 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5-6. その他のサービス | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 保安の職業(警備等) | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 生産工程の職業 | | | | |
| 7-1. 生産設備制御・監視 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7-2. 製造工、組立、加工 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7-3. 整備・修理 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7-4. 製品、機械器具検査 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. 輸送・機械運転の職業 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. 建設・採掘の職業 | | | | |
| 9-1. 建設・土木・採掘 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9-2. 電気工事 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10. 運搬・清掃・包装等の職業 | | | | |
| 10-1. 運搬 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10-2. 清掃 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10-3. 包装 | 1 | 2 | 3 | 4 |

上記のうち最も不足感が強い職種(1つ選んで番号を記入: 記入例: 3-1)

→

参考：職種分類説明表

※回答にあたっては、下記の職種分類を参考にご回答ください。当てはまる職種が無い場合は、最も近い職種をお選びください。

| 職種 | 職業例 |
|-------------------|-------------------------------------|
| 1. 管理的職業 | 会社役員、部課長、工場・支店・営業所等の長、施設・店舗長など |
| 2. 専門的・技術的職業 | |
| 2-1. 研究 | 研究者、大学教授、エコノミスト等 |
| 2-2. 開発 | 食品開発技術者、電気・電子・電気通信開発技術者、機械開発技術者など |
| 2-3. 製造技術 | 食品製造技術者、電気・電子・電気通信製造技術者、機械製造技術者など |
| 2-4. 建築・土木・測量 | 建築構造設計技術者、建築工事現場監督、土木施設設計技術者など |
| 2-5. 情報処理・通信技術 | システムコンサルタント、ソフトウェア開発技術者、システムエンジニアなど |
| 2-6. 医療技術・保健 | 医師、保健師、看護師、栄養士など |
| 2-7. 福祉 | 福祉相談・指導専門員、保育士、ケアマネージャーなど |
| 2-8. 教育 | 教員、学習塾講師など |
| 3. 事務的職業 | |
| 3-1. 一般事務(人事・企画等) | 総務、人事、企画、医療介護事務、電話受付事務など |
| 3-2. 会計事務 | 経理、銀行窓口など |
| 3-3. 生産関連事務 | 生産現場事務員、出荷・受荷係事務員など |
| 3-4. 営業・販売関連事務 | 仕入、営業、販売、貿易、金融保険事務など |
| 3-5. 外勤事務 | 集金人、訪問調査員など |
| 3-6. 運輸・郵便事務 | 旅客・貨物係事務員、運航管理事務員、郵便窓口事務員など |
| 4. 販売の職業 | |
| 4-1. 商品販売 | コンビニエンスストア店長(主に販売に従事)、量販店店長など |
| 4-2. 営業 | ルート営業員、MR、技術営業員、銀行渉外、旅行営業員など |
| 5. サービスの職業 | |
| 5-1. 家庭生活支援 | お手伝い、介護家政婦、家事代行員、チャイルドシッターなど |
| 5-2. 介護、保健医療 | 施設介護員、訪問介護職、看護助手など |
| 5-3. 生活衛生 | 美容師、エステシャン、クリーニング職など |
| 5-4. 飲食・調理、接客 | 調理人、旅館・ホテル・乗物接客員 |
| 5-5. 施設・ビル管理 | マンション・アパート管理人、ビル管理人 |
| 5-6. その他のサービス | 観光案内人、トリマー、学童保育指導員など |
| 6. 保安の職業(警備等) | 警備員、監視員、道路交通誘導員 |
| 7. 生産工程の職業 | |
| 7-1. 生産設備制御・監視 | 鋳物用鉄溶融設備オペレーター、潤滑油製造設備オペレーターなど |
| 7-2. 製造工、組立、加工 | 銑工、製鋼工、一般機械器具組立工など |
| 7-3. 整備・修理 | 電気機械器具修理工、自動車整備工など |
| 7-4. 製品、機械器具検査 | 金属材料検査工、食料品検査工など |
| 8. 輸送・機械運転の職業 | 電車運転士、トラック運転手、車掌、建設機械運転工など |
| 9. 建設・採掘の職業 | |
| 9-1. 建設・土木・採掘 | とび工、大工、配管工、内装工、土木作業員など |
| 9-2. 電気工事 | 電気工事作業員 |
| 10. 運搬・清掃・包装等の職業 | |
| 10-1. 運搬 | 荷物配達員、産業廃棄物収集作業員など |
| 10-2. 清掃 | ビル・建物清掃員など |
| 10-3. 包装 | 製品包装作業員など |

ハローワークインターネットサービス「厚生労働省編職業分類」より一部抜粋

https://www.hellowork.go.jp/info/mhlw_job_dictionary.html

問 15 貴社では人材不足を避けたりその影響を軽減したりするために、どのようなことを行っていますか。また、過去3年間（2011年4月以降）に新たに実施しはじめたものはありますか。（現在行っているものすべてに○の上、ここ3年間に新たに実施しはじめたものがあればその番号を記入）

| | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 業務効率化を進める | 8. 出向者を受け入れる |
| 2. 社内人材の再教育・再配置を図る | 9. 機械化等により業務省力化を図る |
| 3. 新卒採用活動を強化する | 10. アウトソーシングによりコア業務に集中する |
| 4. 中途採用を強化する | 11. 生産拠点を海外に移す |
| 5. 非正社員から正社員への登用を進める | 12. 部門や工場等の縮小・閉鎖 |
| 6. 非正社員（パート・契約社員等）を人員増強する | 13. 新規事業開拓や事業拡大を控える |
| 7. 派遣社員を活用する | 14. その他（ ） |
| | 15. 特にない |

過去3年間に新たに実施しはじめたもの（番号をすべて記入） →

| |
|--|
| |
|--|

Ⅲ. 貴社における求人・採用の方針や工夫についてお伺いします。

問 16 貴社では採用活動において、どのような募集・採用ルートを利用していますか。また、そのうち特に効果が高いルートはどれですか。（正社員の新卒採用・中途採用、非正社員の採用の別に、それぞれ利用するルートすべてに○の上、特に効果が高いルートを2つまで選択して番号記入）

| | 正社員の 新卒採用 | 正社員の 中途採用 | 非正社員の 採用 |
|-----------------------------|--------------|--------------|-------------|
| ハローワーク | 1 | 1 | 1 |
| ジョブカフェ等地域の就業支援施設 | 2 | 2 | 2 |
| 人材サービス会社（民間の職業紹介機関） | 3 | 3 | 3 |
| 再就職支援（アウトプレースメント）会社 | 4 | 4 | 4 |
| 求人媒体（紙：就職情報誌・新聞折り込みチラシ等） | 5 | 5 | 5 |
| 求人媒体（Web：就職サイト等） | 6 | 6 | 6 |
| 自社ホームページへの掲載 | 7 | 7 | 7 |
| 会社説明会の開催・参加（複数社の合同によるものを含む） | 8 | 8 | 8 |
| 親会社・関連会社からの紹介 | 9 | 9 | 9 |
| 仕事上（取引先等）で接点のある人の採用 | 10 | 10 | 10 |
| 縁故採用（知人・友人等からの紹介） | 11 | 11 | 11 |
| 非正社員からの正社員転換 | | 12 | |
| 紹介予定派遣 | | 13 | |
| 関連会社等からの出向者の転籍 | | 14 | 14 |
| その他（ ） | 15 | 15 | 15 |
| 募集・採用していない | 16 | 16 | 16 |

| | | | | |
|--------------------------------|-------------|---|---|---|
| 上記のうち、特に効果が高いものを 2つ選んで番号を記入 | 1番目に効果が高いもの | ↓ | ↓ | ↓ |
| | 2番目に効果が高いもの | | | |

問 17 貴社では、人材採用を円滑化するために、下記のような取組を実施していますか。正社員の新卒採用・中途採用、非正社員の採用の別に、それぞれ実施しているものをご回答ください。また、過去3年間（2011年4月以降）に新たに実施しはじめたものについてもご回答ください。

(1) 正社員の新卒採用を円滑化するための取組（あてはまるものすべてに○）

1. ハローワーク等行政機関が主催する会社説明会に参加している
2. 大学に出向いて会社説明をしている
3. 大学OB・OGによる研究室訪問等のリクルート活動を実施している
4. 会社説明会を地方で開催している
5. 職場見学会・職場体験会を開催している
6. 学生向けのインターンシップを実施している
7. 賃金等の処遇条件を競合他社よりも高く設定するようにしている
8. 第二新卒（学校卒業後1～3年で転職または就職を目指す若者）の採用を行っている
9. その他（)
10. 特に実施しているものはない／募集・採用していない

過去3年間に新たに実施しはじめたもの（番号をすべて記入） →

(2) 正社員の中途採用を円滑化するための取組（あてはまるものすべてに○）

1. ハローワーク等行政機関が主催する会社説明会に参加している
2. 民間人材会社が実施する合同企業説明会に参加している
3. 会社説明会を地方で開催している
4. 職場見学会・職場体験会を開催している
5. 民間の職業紹介機関を活用している
6. 再就職支援（アウトプレースメント）会社を活用している
7. 賃金等の処遇条件を競合他社よりも高く設定するようにしている
8. 早期内定を行っている（早期に内定は出すが、入社時期は本人希望に合わせるもの）
9. 非正社員から正社員への登用を積極的に実施している
10. その他（)
11. 特に実施しているものはない／募集・採用していない

過去3年間に新たに実施しはじめたもの（番号をすべて記入） →

(3) 非正社員の採用を円滑化するための取組（あてはまるものすべてに○）

1. ハローワーク等行政機関が主催する会社説明会に参加している
2. 民間人材会社が実施する合同企業説明会に参加している
3. 会社説明会を地方で開催している
4. 職場見学会・職場体験会を開催している
5. 正社員登用制度を設けている
6. 賃金等の処遇条件を競合他社よりも高く設定するようにしている
7. 曜日・時間等の働き方を柔軟に選択できるようにしている
8. 早期内定を行っている（早期に内定は出すが、入社時期は本人希望に合わせるもの）
9. その他（)
10. 特に実施しているものはない／募集・採用していない

過去3年間に新たに実施しはじめたもの（番号をすべて記入） →

問 18 貴社では、正社員の中途採用をどのような方針で行っていますか。(複数選択可)

(1) 中途採用のスタンス (主なもの1つに○)

- | |
|--|
| 1. 中途採用の意義を認め、積極的に行っている【→(2)へ】 |
| 2. 本来は新卒採用で充足したいが、次善の策として中途採用を行っている【→(2)へ】 |
| 3. 原則として中途採用は行っていない【→問20へ】 |

(2) 中途採用を行う背景 (あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 事業開拓・強化等のため、経験・スキルを有する人材を必要とするため |
| 2. 組織活性化のため |
| 3. 全社的に人員が不足しているため |
| 4. 特定の年齢層が少ないため、人員構成を補正するため |
| 5. 特定の職種が不足しているため (→不足している職種:) |
| 6. 新卒採用が苦戦し、必要な人員数が確保できないため |
| 7. 優秀な非正社員を登用し、人材確保するため |
| 8. その他 () |

(3) 中途採用に際しての条件 (a~hのそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

| | | | | | |
|---|--------|--------------------|---------------------|------------|-------------|
| a | 業種 | 1. 同業種の経験者に限定 | 2. 業種は問わない | | |
| b | 職種 | 1. 同職種の経験者に限定 | 2. 職種は問わない | | |
| c | 資格 | 1. 資格保有者に限定 | 2. 資格は問わない | | |
| d | 年齢(上限) | 1. 概ね35歳未満 | 2. 概ね45歳未満 | 3. 概ね60歳未満 | 4. 60歳以上も採用 |
| e | 正社員経験 | 1. 正社員経験者に限定 | 2. 必ずしも正社員経験にこだわらない | | |
| f | 入職時の条件 | 1. 最初から正社員として採用 | 2. まずは契約社員等で採用 | | |
| g | 時間制約 | 1. フルタイム勤務ができる人に限定 | 2. 時間制約がある人でも可 | | |
| h | 転居の可否 | 1. 転居を伴う異動ができる人に限定 | 2. 転居を伴う異動ができない人でも可 | | |

問 19 貴社では、正社員の中途採用において、過去3年間(2011年4月以降)に採用条件を緩和しましたか。緩和した場合、それはどのような条件について緩和し、背景はどのようなものでしたか。

(1) 過去3年間(2011年4月以降)における採用条件緩和の有無(1つに○)

- | |
|------------------------|
| 1. 採用条件を緩和した【→(2)へ】 |
| 2. 採用条件は緩和していない【→問20へ】 |

(2) 緩和した採用条件の内容 (あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------|----------------|--------------|
| 1. 業種の経験範囲 | 4. 年齢範囲 | 7. 転居の可否 |
| 2. 職種の経験範囲 | 5. 正社員経験の有無・程度 | 8. 経験・スキルの内容 |
| 3. 資格の保有状況 | 6. 時間制約の有無・程度 | 9. その他() |

(3) 採用条件を緩和した背景 (あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 事業拡大等により必要とする中途採用者数が増えたため |
| 2. 希望する条件に合う応募者が少ないため |
| 3. 人材活用のすそ野を広げるため |
| 4. その他 () |

IV. 貴社における女性、高齢者、障害者、外国人の活用状況についてお伺いします。

問 20 貴社における女性の活用への取組状況についてお伺いします。正社員、非正社員の別にご回答ください。（それぞれについて、あてはまるもの1つに○）

| | 積極的に取り組んでいる | ある程度は取り組んでいる | 現在はあまり取り組んでいないが、今後取り組みたい | 現在あまり取り組んでおらず、今後も取り組む予定はない |
|---------------|-------------|--------------|--------------------------|----------------------------|
| 正社員における女性の活用 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 非正社員における女性の活用 | 1 | 2 | 3 | 4 |

問 21 貴社における女性の活用にあたってのメリットとデメリット（課題）は何ですか。正社員、非正社員の別にご回答ください。

（1）女性の活用によるメリット（それぞれについて、あてはまるものすべてに○）

| | 正社員における女性の活用 | 非正社員における女性の活用 |
|----------------------------|--------------|--------------------------|
| 人材活用のすそ野が広がり優秀な人材が確保できる | 1 | 1 |
| 女性の目線を事業展開やサービスの開発・向上に生かせる | 2 | 2 |
| 経験豊富な人材が就業継続することでノウハウがたまる | 3 | 3 |
| 社員のモチベーションが上がる | 4 | 4 |
| 外部からの評価がよくなる | 5 | 5 |
| 職場環境改善につながる | 6 | 6 |
| その他（下欄に具体的に） | 7 | 7 |
| 特にメリットはない | 8 | 8 |
| <その他：具体的内容> | | |
| <u>正社員における女性の活用について</u> | | <u>非正社員における女性の活用について</u> |

（2）女性の活用に伴うデメリット・課題（それぞれについて、あてはまるものすべてに○）

| | 正社員における女性の活用 | 非正社員における女性の活用 |
|--------------------------|--------------|--------------------------|
| 育児等で仕事を辞めてしまうリスクが高い | 1 | 1 |
| 育児等で時間制約がある | 2 | 2 |
| 子どもの病気等で急に休みになるなど稼働が読めない | 3 | 3 |
| 責任が重い仕事をしながらない | 4 | 4 |
| 女性活用についての社内の理解が不十分である | 5 | 5 |
| その他（下欄に具体的に） | 6 | 6 |
| 特にデメリット・課題はない | 7 | 7 |
| <その他：具体的内容> | | |
| <u>正社員における女性の活用について</u> | | <u>非正社員における女性の活用について</u> |

問 22 貴社における高齢者、障害者、外国人の活用への取組状況（雇用形態は問いません）についてお伺いします。（それぞれについて、あてはまるもの1つに○）

| | 積極的に取り組んでいる | ある程度は取り組んでいる | 現在はあまり取り組んでいないが、今後取り組みたい | 現在あまり取り組んでおらず、今後も取り組む予定はない |
|---------------|-------------|--------------|--------------------------|----------------------------|
| 高齢者(60歳以上)の活用 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 障害者の活用 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 外国人の活用 | 1 | 2 | 3 | 4 |

V. 貴社における人材の確保・定着のための取組についてお伺いします。

問 23 貴社では人材の確保・定着のためにどのような取組を行っていますか。正社員、非正社員の別にご回答ください。（それぞれについて、あてはまるものすべてに○）

| | 正社員について | 非正社員について |
|-------------------------------------|-----------------|----------|
| 社内での教育研修の計画的実施 | 1 | 1 |
| 社外の教育研修機会への派遣 | 2 | 2 |
| 資格取得支援 | 3 | 3 |
| 自己申告制度（異動や能力開発に関するもの） | 4 | 4 |
| 社内におけるジョブ公募制度 | 5 | 5 |
| 人事評価基準の明確化 | 6 | 6 |
| 職務等級制度または職能資格制度の導入 | 7 | 7 |
| 定期的な人事評価・面談の実施 | 8 | 8 |
| 採用パンフレット・説明会等でのキャリアパスの明示 | 9 | 9 |
| 従業員に対するキャリアカウンセリング | 10 | 10 |
| 職系転換制度の導入 | 11 | 11 |
| 短時間正社員制度の導入 | 12 | |
| 勤務地限定正社員制度の導入 | 13 | |
| 職務限定正社員制度の導入 | 14 | |
| 法を上回る短時間勤務制度の導入 | 15 | 15 |
| 法を上回る仕事と育児の両立のための支援制度の導入（短時間勤務制度以外） | 16 | 16 |
| 法を上回る仕事と介護の両立のための支援制度の導入（短時間勤務制度以外） | 17 | 17 |
| 職場コミュニケーション向上のための施策 | 18 | 18 |
| 福利厚生の実施 | 19 | 19 |
| その他（下欄に具体的に） | 20 | 20 |
| 特に取り組んでいるものはない | 21 | 21 |
| <その他：具体的内容> | | |
| <u>正社員について</u> | <u>非正社員について</u> | |
| | | |

問 24 貴社では、問 23 で回答した取組の結果、人材の確保・定着について効果がみられましたか。正社員、非正社員の別にご回答ください。（それぞれについて、あてはまるものすべてに○）

| | 正社員について | 非正社員について |
|----------------------------|---------|-----------------|
| 優秀な人材が確保できるようになった | 1 | 1 |
| 離職率が低下した | 2 | 2 |
| 新規事業開発やサービス向上につながった | 3 | 3 |
| 社員のキャリアアップに対する意欲が高まった | 4 | 4 |
| 社員個々がより適性に応じた職務に従事するようになった | 5 | 5 |
| 社員のモチベーションが上がった | 6 | 6 |
| その他（下欄に具体的に） | 7 | 7 |
| 特に効果は感じていない | 8 | 8 |
| <その他：具体的内容> | | |
| <u>正社員について</u> | | <u>非正社員について</u> |
| | | |

問 25 貴社は、自社の過去3年間（2011年4月以降）における社員の定着率について、同業他社と比較してどのように評価していますか。（それぞれについて、あてはまるものすべてに○）

| | 同業他社と比較して | | | | 採用者は いない |
|-----------|---------------|----------------|-----------------|--------|-------------|
| | 定着率は 十分に高い | 定着率はある 程度高い | 定着率はあま り高くない | 定着率は低い | |
| 正社員の新卒採用者 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 正社員の中途採用者 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 非正社員 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問 26 国（ハローワークや労働局を含む）に求める施策等について、支援を強化してほしいことはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

| |
|----------------------------|
| 1. 地域の求職・求人動向に関する情報提供 |
| 2. 効果的な求人方法に関する助言 |
| 3. 合同説明会等求職者とのマッチング機会の充実 |
| 4. 求人企業に対する求職者の適正なマッチングの強化 |
| 5. 求職者向けの教育研修・訓練の充実 |
| 6. 人材確保・定着に係る各種助成金の充実 |
| 7. 労働抑制につながる税制・社会保障制度の改革 |
| 8. その他（) |
| 9. 特に支援を強化してほしいことはない |

★調査は以上です。ご協力ありがとうございました。★

（次頁もご確認ください）

差し支えなければ、貴社名などをご記入ください。ご回答に関してお問い合わせさせていただく場合や、ヒアリング調査への協力をご依頼する際に使用いたします。

※ヒアリング調査への協力可否についてもご回答ください。ヒアリング調査は、本アンケートに関連してより詳しいお話を伺うためのものです。

| | | | |
|---------------|----------|-----|-----------|
| 貴社名 | | | |
| ご担当者名 | | ご所属 | |
| 電話番号 | | | |
| メールアドレス | | | |
| 所在地 | 〒 ー | | |
| ヒアリング調査への協力可否 | 1. 協力できる | | 2. 協力できない |

厚生労働省職業安定局委託事業
今後の雇用政策の実施に向けた現状分析に関する調査研究事業
報告書

平成 27 年 3 月発行

発行・編集

みずほ情報総研株式会社

社会政策コンサルティング部

〒101-8443

東京都千代田区神田錦町2丁目3番地

TEL 03-5281-5276 FAX 03-5281-5443
